

富岡市議会議長 矢野勲仁 様

和合球場代替グラウンド建設について要望書

令和7年12月4日
群馬県野球連盟富岡支部
支部長 宮前有光

時下、貴市議会におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、日頃から当支部の運営に対しまして温かいご支援を賜り、心から感謝を申し上げます。

さて、標記和合球場代替グラウンドの建設につきましては、貴市議会のご承認をいただき、令和6年度予算化されましたが、昨年5月21日、榎本義法市長から当支部に対し、突如、建設中止のご報告をいただきました。当支部といたしましては、現状、承服しかねることから、以下の理由によりグラウンド建設に向け、貴市議会におきましても実情を十分ご理解をいただき、ご支援賜りますよう要望いたします。

和合グラウンド2施設に加え、一ノ宮運動場、旧富岡中学校グラウンドが利用できなくなり、妙義総合公園運動場におきましてもサッカーとの共用から利用枠は限られ、支部大会をはじめ、市内野球チームの練習グラウンド等確保が極めて困難な状況にあります。

野球に関して言えば、スポーツ人口では圧倒的に多数を占めておりますし、内容としても少年野球から古希野球まで、望むなら野球連盟の関与の下で楽しむことも可能です。

つきましては、富岡市の財政状況が大変厳しいことは承知しておりますが、富岡市の活力向上にも貢献しております野球競技の普及振興のため白紙撤回ではなく、引き続き和合球場代替グラウンド建設に向け、ご尽力賜りますようお願い申し上げます。